

「私とテレビ塔」 長年、テレビ塔のそばで過ごしてきた元「ホテル丸惣」の佐々木睦子さんと「マリヤ手芸店」の松村智恵子さん、耕一さん親子にテレビ塔の思い出などのお話を伺いました。



▲佐々木睦子さん ことが印象に残っています。開業当初はプラネタリウムがあって、友達と何度か行ったことも覚えています。

昭和36年に私が嫁いできたときにはすでに電光時計が取り付けられていて、自分の時計を見る必要がなくていいくらいでした。あとは、子どもがテレビ塔のそばの幼稚園に通っていたので、毎日送り迎えのときに近くを歩いていました。

今は夜、ライトアップされていますよね。本当にきれいだと思います。札幌は冬、雪が降って周りが銀世界になるからこそ、はっきりした赤と緑の色がとても映えるのではないのでしょうか。テレビ塔は創成川と大通が交差する東西南北の中心にあり、都心部のシンボルだと思うので、これからもがんばってほしいですね。

智恵子さん：完成当時の札幌は「たくさんの人に来てもらおう」「札幌を宣伝しよう」と、みんながまちを一生懸命盛り上げて、とても勢いのある時代だったように思います。

テレビ塔は本州からのお客様を連れて行くには一番ですよ。まちをぐるりと一周、紹介できますから。

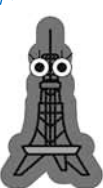
それにテレビ塔はまちの中心にあって、市民にとっても観光客にとってもいい目印になっていると思います。それは今も昔も変わりませんね。

耕一さん：建設していたときは、小学校1年生くらいかな。大通公園で木登りしながら出来上がっていく様子を見ていました。テレビ塔の下の部分の建設にすごく時間がかかっていた、上の細い部分は一気に出来上がったという印象があります。

私はこれからのテレビ塔周辺にとっても期待しています。そこに若い人に集まってきてもらえたら、きっとまちの活性化につながるはずですよ。



▲松村智恵子さん（左）、耕一さん（右）



▲タワッキー

▼区役所から特別住民票を受け取るテレビ父さん



【公式キャラクター】平成14年、公式キャラクターとして「タワッキー」が誕生しました。しかし、その1カ月後「テレビ父さん」が登場し、Tシャツにプリントして売出すとたちまち大評判になりました。タワッキーは今も悲劇の公式キャラクターとして存在しています。

【電光時計】開業当時は、電光時計はありませんでしたが、昭和36年に取り付けられました。表示色は現在オレンジ色ですが、一時緑色になったこともありました。現在です。



▲昭和36年頃の電光時計

【役割】札幌におけるテレビ放送開始を機に電波塔として建設されました。開業前年の昭和31年12月にアンテナ部分が完成し、北海道初のテレビ電波を発信しました。



▲昭和31年12月22日、北海道初のテレビ放送

知ってる？さっぽろテレビ塔

さっぽろテレビ塔からのお知らせ
 <サンタに願いを届けよう!!さっぽろテレビ塔 愛のキャンドル500個プロジェクト>
 内容：12月23日(祝)・24日(火)、テレビ塔の1階をキャンドルアートの温かな明かりで埋めつくします。キャンドルのカップホルダーに「愛のメッセージ」「サンタさんへのお願い」を書いてみませんか。参加希望の方は12月24日(火)までにお越しください。
 費用：350円（キャンドル付カップホルダー代金）。
 ※テレビ塔展望台入場者は300円。
 <展望台>
 営業時間：9時30分～21時30分（不定休）。
 ※営業時間は季節、イベントにより変更になります。
 料金：大人700円、高校生600円、中学生400円、小学生300円、幼児（3歳以上）100円。
 詳細 (株)さっぽろテレビ塔（大通西1）☎241-1131

区役所 DE ウォームシェア
 ~絵本の読み聞かせ「テレビ父さんがいなくなっちゃった!？」
 みんなでひとつの部屋、場所に集まって温かさを分かち合う「ウォームシェア」。クリスマスを前に、中央区役所では『絵本の読み聞かせ「テレビ父さんがいなくなっちゃった!？」』を開催します。
 温かさを分かち合いながら、絵本を読み終わった時、テレビ父さんに会えるかも!?
 日時：12月18日(水)10時30分から。
 場所：区役所1階子ども情報スペース（南3西11）。
 詳細 総務企画課広聴係☎205-3216

